



親切会

関東支部便り (No.14)

連絡先：〒101-0032

東京都千代田区岩本町 2-9-6

ゆいまーるひたち 4階

電話：070-3603-2172

メール：shinsetsukai-honbu@hdq.hitachi.co.jp

第14回 支部幹事会を開催

3月17日(水)15時から日立製作所労働組合本部6階大会議室で第14回支部幹事会が開催されました。緊急事態宣言の解除間近とはいえ、新たに新型コロナウイルスの変異株増加の恐れもあり、全員がマスク着用で注意して開催しました。

まず、鈴木支部長から「新型コロナウイルス感染問題が継続中で集まるのが難しいが、会の課題も色々あるので、解決にご協力をお願いします。」と挨拶があり、次に、新規の法人会員幹事に就任された(株)日立産機システムの秋山様からご挨拶頂きました。

続いて議事に入り、今期の収支見通しと来期の予算の説明があり、会費収入の見通しが厳しく、それに対応する経費削減対策の必要性が求められます。原因は日立グループから離脱する法人会員の退会と社員食堂閉鎖等による歳末募金活動の減少があります。

その対策として個人会員の勧誘とともに法人会員の新規加入の促進が大きな課題となります。また各企業はCSR活動—社会貢献活動が社会的に要請されており当会もそれに応えてその一助となる活動も検討しなければなりません。

親切会の法人化に伴い、関東支部運用規程の見直しを行い、幹事会での審議を経て承認されました。次に昨年末に実施した寄附先訪問の報告が各担当幹事から行われました。今回は新型コロナ感染の影響で、休館中のもや訪問を辞退するところがあり、訪問できた施設は2ヶ所、来訪1か所、残り17ヶ所は銀行口座等への振込で対応することになりました。ボランティア活動としてイベントや行動が求められるという議論がありましたが、地方の支部と比較して関東支部はその範囲が広いことにより、地元協調型の活動が難しいことなどがあげられました。これは継続的な課題と言えます。

昨年末より当会ホームページの見直しに入っており、6月には新しいホームページに生まれ変わる予定です。関東支部も独立したエリアを設け、関東支部の組織の他に活動内容の充実とタイムリーに発信できるように頑張っていきます。次の開催は、6月16日(水)を予定しています。

幹事の交替がありました

3月17日付で法人会員の幹事が交替しました。
 退任：日立マネジメントパートナー(本部理事に)
 日京クリエイト(退会)
 新任：日立産機システム



寄附先紹介(カムオン・シェシェ)

親切会関東支部が最近支援を始めた団体の一つに「カムオン・シェシェ」という団体があります。「カムオン」はベトナム語で、「シェシェ」は中国語で「ありがとう」の意味。

この名前からある程度想像できるように、「カムオン・シェシェ」は、地域(横浜市瀬谷区)で生活している外国人家庭の子育てを支援している団体です。

この団体がユニークなのは、実際に日本で子育てを経験し、日本語も堪能になったベトナム、中国、フィリピンなどの外国人ベテランママ達が、今子育てに苦労している外国人家庭を母国語で支援しているということです。主な活動は、学校、役所、病院などへの同行通訳や書類の翻訳など。外国人家庭と関係機関との円滑なコミュニケーションをサポートしています。言葉や文化、制度の違いにより、必要な情報が外国人にはなかなか行き渡らないのが現実であり、「カムオン・シェシェ」は地域に住む外国の方々にとって大変心強い存在となっています。

また最近では、消防署などの依頼により、地域の防災・減災活動の講師を務めるなど、その活動の幅が広がっているとのことです。今や日本は外国の方々との地域共生が必須となっています。誰もが暮らしやすい地域



社会を作る為には、「カムオン・シェシェ」のような「外国人による共助活動」が広がっていくことが今後益々重要となっていくのではないのでしょうか。

地域が直面している新たな課題に挑戦している「カムオン・シェシェ」の活動の一層の充実を願い、親切会関東支部はこれからも支援を続けていきたいと考えています。

(伊藤 小一郎 記)

「歳末助け合い募金」(786,429円)

ご協力、有難うございました

ご承知の通りコロナ禍で社員食堂の閉鎖等により年末助け合い募金などが大幅に減少しています。

引き続き会員のご紹介をお願いします。

個人会員 年会費 2,000円

法人会員 年会費 36,000円

事務局(上記便りの発行元)にご連絡下さい。

申込書(会費払込用紙)を送らせて頂きます。

個別のご寄付(懇親会の残金など)もお願いします。

—寄附先訪問—

今年度も下記の社会福祉団体に寄付を行いました。新型コロナウイルス感染問題や法人会員の減少に伴う親切会の財政状況のひっ迫が見られたため、寄附先の見直しを行っています。

また、コロナ禍で施設訪問が出来ず、寄附先の銀行口座等への振込で対応した中で、先方との協議で下記2か所に今回も訪問することができました。

No.	寄附先	備考	No.	寄附先	備考
1	共働学舎、	振込	11	あけぼの学園	振込
2	雲柱社賀川学園	振込	12	みなみひまわり学園	振込
3	ときわ会あさやけ作業所	振込	13	鎌倉市社会福祉協議会	振込
4	全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会	振込	14	シャイン・オン・キッズ	振込
5	高風子供園	振込	15	いのちの森づくり友の会	12/3 訪問
6	日立横浜理科クラブ	振込	16	さわやか青少年センター	来訪
7	東京善意銀行	12/3 訪問	17	紅梅会	振込
8	ぶどうのいえ	振込	18	カムオン・シェシェ	振込
9	日立太陽の家	振込	19	日立栃木理科クラブ	振込
10	日立理科クラブ	振込	20	ひたちなか理科クラブ	振込

—寄附贈呈先からの報告—

寄付贈呈先よりお礼状が届きました。コロナ禍で苦勞して活動されている状況が伝わる内容です。そのうち3施設からのお礼状を紹介します。

日立横浜理科クラブは発足してから7年が経過しました。この間、親切会様には多大なご支援・ご鞭撻を頂き有難うございます。お蔭様で予想を大きく上回るイベント数・参加人数で、皆様の期待の大きさに身が引き締まる思いです。親切会様からは毎年多額の活動資金をご支援頂き、たくさん子どもたちに理科のふしぎさや工作の楽しさを体験してもらうことができました。親切会様のご支援に心から感謝申し上げます。今年度は新型コロナの影響もありますが、学校行事など例年以上に強いご要望があります。

これまでの経験をふまえ今年度も、子供たちに有益でかつ喜んでもらえるイベントを行う予定です。

小・中学校における理科授業のご支援やご要望の多いプログラミング教育も強化して、子供たちの理科に対する関心を少しでも高めのお手伝いをさせて頂きたいと考えています。

長年にわたるご支援、本当にありがとうございます。今後とも宜しく願い申し上げます。

日立横浜理科クラブ
理事長 草場 彰



このたびは、コロナ禍の中献金をお寄せくださり心より御礼と感謝を申し上げます。

各運営施設の子ども達のクリスマス会も皆様と共に祝いできず残念でしたが、多くの皆様の温かい見守りの笑顔に支えられ、思い出深いクリスマス会になったことでしょう。

寒さも日毎に増してまいりました。コロナの収束を願いながら、皆様にとりましてもよい新年をお迎えになられたことと存じます。



横浜市とは改築の事前準備調整中です。本建築等の詳細は決定次第報告いたします。

社会福祉法人 白峰会

理事長 中川緑（高風子供園）

この度は、私たちカムオン・シェシェの活動に、ご寄付をいただきありがとうございました。コロナ禍の折、地域で暮らす外国にルーツのあるご家庭のみなさんのことが気になりつつも、私たち支援者側も思うように積極的な活動ができない日々が続いています。夏前に学校が再開されたタイミングで、小学校での母語支援の依頼が再開し、活動を始めることができましたが、なかなか地域で暮らす方たちとの出会いの場がありません。現在はFacebook ページ等を活用し、外国ルーツの方々向けの多言語情報を共有したり、日本人支援者向けのやさしい日本語情報の発信などを行っているところです。

これからますます、外国ルーツの方々への支援の必要性は高まってくると考えています。いただきました寄付金は今後の活動に役立たせていただきたいと思っております。今後の活動につきましても引き続き見守っていただけますと幸いです。

翻訳・通訳グループ

カムオン・シェシェ事務局
金子 真澄